

抽出案件説明書

部局（課）名 教育委員会事務局 文化財課

業 務 名	【36、43】原城跡法面復旧工事（3-2 工区）
抽 出 委 員	梅本 義信 委員長 岩本 公明 委員
抽 出 理 由	・入札参加者が2者に満たなかったことで入札中止となったことから再入札となったが、やはり1社のみ入札し落札となったようであるが、かかる場合は競争入札制は確保されているといえるのであろうか ・No. 36 は「入札参加者が2者にみないため」との理由で中止し、No. 43 は1者のみで入札実施し、昨年度実施の第4工区と同じ業者が99.29%の高率で落札している。1者入札の是非について伺いたい。
起 工 理 由	【36】原城跡北三ノ丸において、豪雨災害により法面が崩落しているため、史跡を保護するため法面復旧工を実施する。 【43】原城跡北三ノ丸において、豪雨災害により法面が崩落しているため、史跡を保護するため法面復旧工を実施する。
業 務 概 要	【36、43】法面工 人力掘削工V=0.9m ³ 連続繊維補強土工V=24m ³ 植生工A=60m ² 鉄筋挿入工N=36本
入 札 方 式	制限付一般競争入札
入 札 参 加 資 格	（建設業許可に関する条件） ・建設業法第3条に基づく、とび・土工・コンクリート工事に係る許可を有すること （営業所の所在地、格付等級等に関する条件） ・市内に主たる営業所（本社）又は受任営業所を有する者 ・県内に主たる営業所（本社）又は受任営業所を有する者 ただし、県内に主たる営業所（本社）を有する者 （年間平均完成工事高）※法面処理工事に限る ・市内業者（本社、委任営業所） 2千万円 以上 ・県内業者（本社、委任営業所） 2千万円 以上
入 札 参 加 資 格 設 定 の 経 緯 理 由	南島原市建設工事入札制度合理化対策要綱、南島原市建設工事一般競争入札実施要綱に基づき設定 【36】令和3年11月9日、【43】令和3年12月7日開催の南島原市競争参加資格委員会で上記の参加資格要件を決定

入札参加者数	【36】1者 【43】1者	
入札の経緯	【36】 入札公告日 令和3年11月12日 開札日 令和3年12月2日 入札会場 西有家庁舎（電子入札）	【43】 入札公告日 令和3年12月10日 開札日 令和3年12月28日
入札結果	【36】原城跡法面復旧工事（3-2工区） ※入札参加者が2者に満たないため入札中止 【43】原城跡法面復旧工事（3-2工区） 予定価格（税抜き） 11,935,000円 最低制限価格（税抜き） 10,699,000円 落札額（税抜き） 11,850,000円 落札率 99.29% 最低制限価格に係る係数 0.99520296 有効入札 1者	